



TOKYO BIG SIGHT ANNUAL REPORT

令和5年度 年次報告書

株式会社 東京ビッグサイト

会社概要

概 要

会社名：株式会社東京ビッグサイト
英文名：Tokyo Big Sight Inc.
所在地：東京都江東区有明3丁目11番1号
設 立：昭和33年4月1日
資本金：55億71百万円

事業内容

- ◆ 東京ビッグサイト(東京国際展示場)の会場管理・運営
- ◆ 見本市 / 展示会主催・運営
- ◆ 有明パークビル / TFTビル / タイム24ビルの管理・運営
- ◆ 有明GYM-EX(有明展示場)の会場管理・運営

沿 革

昭和 31年	3月	社団法人東京国際見本市協会設立以降、東京国際見本市など各種見本市を主催
昭和 33年	4月	株式会社東京国際貿易センター設立以降、晴海見本市会場を運営
平成 8年	3月	晴海見本市会場閉場
平成 8年	4月	東京ビッグサイト開業
平成 11年	5月	株式会社東京国際貿易センターが有明パークビルを竣工させ、管理運営を開始
平成 12年	4月	株式会社東京国際貿易センターが東京ファッションタウン株式会社及び株式会社タイム二十四と業務統合
平成 15年	4月	社団法人東京国際見本市協会と株式会社東京国際貿易センターが統合、「株式会社東京ビッグサイト」と社名変更
平成 18年	3月	東京ファッションタウン株式会社及び株式会社タイム二十四と合併
平成 21年	1月	臨海ホールディングスグループに参加
平成 28年	10月	東新展示棟(東7・8ホール)竣工・営業開始
平成 31年	3月	青海展示棟(A・Bホール)竣工(令和3年12月営業終了)
令和 元年	6月	南展示棟(南1～4ホール)竣工・7月営業開始
令和 5年	5月	東京2020大会で使用された有明体操競技場の後利用として有明GYM-EX(有明展示場)を開業

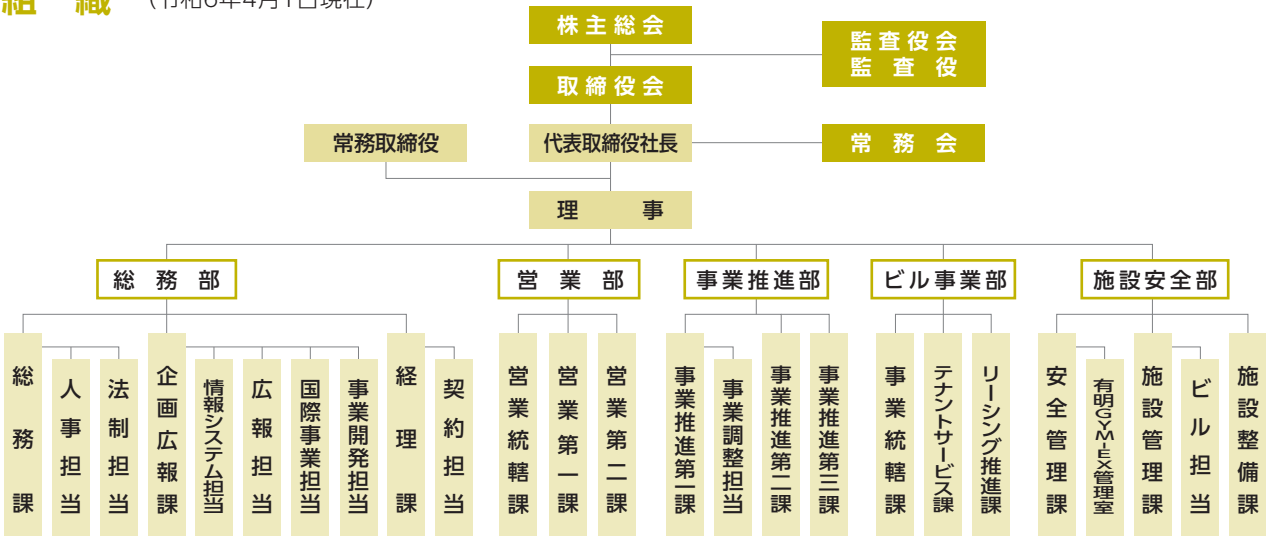
経営理念・経営方針・行動基準

経営理念	産業振興と地域発展の一翼を担い、社会に貢献する。
経営方針	「東京ビッグサイト」ブランドの確立
行動基準	感動する出合いをスマートにつくろう！

役 員 (令和6年8月1日現在)

代表取締役社長	前田 信 弘 (元 東京都副知事)
代表取締役常務取締役	岩 瀬 和 春 (元 東京都産業労働局理事)
常 務 取 締 役	植 松 亮 輔
取 締 役 (非 常 勤)	小 林 治 彦
取 締 役 (非 常 勤)	南 和 男
取 締 役 (非 常 勤)	宮 田 芳 和
取 締 役 (非 常 勤)	田 中 慎 一
常 勤 監 査 役	平 野 隆
監 査 役 (非 常 勤)	矢 田 部 裕 文
監 査 役 (非 常 勤)	近 藤 慶 太
監 査 役 (非 常 勤)	吉 田 考 秀

組 織 (令和6年4月1日現在)



会社の概況

株式の状況 (令和6年3月31日現在)

(1)発行済株式の総数 普通株式 2,619,705株
(自己株式79,690株を含む)

(2)株主数 114名

(3)大株主(上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	出資比率(%)
株式会社東京臨海ホールディングス	1,924,700	75.77
三井不動産株式会社	76,600	3.01
株式会社東芝	71,000	2.79
株式会社日立製作所	70,000	2.75
三菱電機株式会社	60,000	2.36
東京ビッグサイト従業員持株会	40,120	1.57
富士電機株式会社	34,000	1.33
清水建設株式会社	30,600	1.20
株式会社みずほ銀行	26,180	1.03
大成建設株式会社	20,600	0.81

(注)出資比率は、発行済株式総数から自己株式数を除いた数に基づき算出しています。なお、当社は自己株式 79,690株を保有していますが、上記大株主からは除外しています。

重要な子会社の状況

会社名	株式会社ビッグサイトサービス
資本金	60,000千円
当社の議決権比率	100%
主要な事業内容	清掃及び廃棄物の収集・運搬並びに物販等のサービス事業

従業員の状況 (令和6年3月31日現在)

従業員数	109名
前期末比増減(△)数	△3名
平均年齢	40.8歳
平均勤続年数	14.3年

従業員数には、社外からの出向者数及び臨時雇用者数は含まれていません。

事業の概況 (令和5年度)

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の5類移行により様々な制約が緩和され、イベント開催や国際的な人の往来が本格的に再開しました。MICE業界においても、改めて対面開催の価値が見直され、対面式の会議や展示会が数多く開催されました。東京ビッグサイトも人と人との出会いの場として賑わいを取り戻すことができました。

会場運営事業では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシー施設として整備された「有明GYM-EX(有明展示場)」が5月に開業しました。東京ビッグサイトを含め、年間で利用された床面積が開業以来の最高値を更新するなど、様々な用途で多くの主催者様にご利用いただきました。

主催事業では、危機管理産業展2023、東京ビジネスチャンスEXPOの開催に加え、5年振りとなる東京国際消防防災展2023を開催し産業振興に寄与しました。また、運営事業としては、4年振りとなる「JAPAN MOBILITY SHOW 2023」(「東京モーターショー」から名称変更)に取り組みました。

ビル賃貸事業では、入居テナントとのコミュニケーション機会を増やし、リレーションシップを強化するとともに、テナントニーズの把握・対応に努め、満足度向上へとつなげました。また、入居率の維持向上を目指し、新たなテナントの確保のため、オフィスビルとしての不動産市場における競争力の向上に努めました。

財産及び損益の状況

区 分	第80期 令和2年度	第81期 令和3年度	第82期 令和4年度	第83期 令和5年度 (当事業年度)
営業収益(千円)	14,682,969	17,962,636	20,354,818	21,957,854
経常利益又は経常損失(△)(千円)	△441,449	1,833,580	1,493,423	3,983,719
当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△254,777	1,214,789	△682,734	2,774,229
一株当たり当期純利益又は 一株当たり当期純損失(△)(円)	△100	478	△268	1,092
総資産(千円)	78,662,299	82,633,237	79,458,677	85,851,249
純資産(千円)	64,497,099	65,610,288	64,825,953	67,498,582

(注)1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)は、期中平均発行済株式総数から期中平均自己株式数を控除して算出しております。

貸借対照表 (令和6年3月31日現在)

資産の部

科 目	金 額	
流動資産		
現金及び預金		31,498,897
営業未収金		621,037
預け金		2,100,000
前払費用		473,801
その他の流動資産		12,964
貸倒引当金		△ 248
流動資産合計		34,706,452
固定資産		
有形固定資産		
建物	61,259,201	
減価償却累計額	△ 33,597,263	27,661,938
構築物	1,573,829	
減価償却累計額	△ 1,246,292	327,537
車輛	2,341	
減価償却累計額	△ 2,341	0
工具、器具及び備品	2,503,658	
減価償却累計額	△ 2,305,185	198,472
土地		19,169,527
リース資産	15,524	
減価償却累計額	△ 12,178	3,345
建設仮勘定		1,054,794
有形固定資産合計		48,415,615
無形固定資産		
ソフトウェア		45,881
商標権		281
電話加入権		4,859
無形固定資産合計		51,022
投資その他の資産		
関係会社株式		200,177
長期前払費用		2,221,718
差入保証金及び敷金		256,262
その他		6,872
貸倒引当金		△ 6,871
投資その他の資産合計		2,678,159
固定資産合計		51,144,797
資産合計		85,851,249

負債の部

(単位：千円)

科 目	金 額	
流動負債		
未払金		4,360,267
リース債務		1,204
未払費用		14,376
未払法人税等		1,111,519
未払消費税等		360,883
前受金		4,782,494
預り金		15,058
賞与引当金		75,416
その他の流動負債		3,479
流動負債合計		10,724,699
固定負債		
リース債務		2,710
繰延税金負債		1,221,650
退職給付引当金		377,098
資産除去債務		1,252,789
預り保証金及び敷金		4,773,718
固定負債合計		7,627,967
負債合計		18,352,667

純資産の部

株主資本		
資本金		5,571,000
資本剰余金		
資本準備金		3,348,750
資本剰余金合計		3,348,750
利益剰余金		
利益準備金		300,000
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	12,923,789	
別途積立金	40,000,002	
繰越利益剰余金	5,554,175	58,477,967
利益剰余金合計		58,777,967
自己株式		△ 199,135
株主資本合計		67,498,582
純資産合計		67,498,582
負債及び純資産合計		85,851,249

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
営業収益		
会場運営事業収入	12,651,694	
主催事業収入	1,030,625	
賃貸事業収入	8,152,892	
その他の事業収入	122,642	21,957,854
営業原価		
会場運営事業原価	10,123,021	
主催事業原価	791,980	
賃貸事業原価	5,635,181	
その他の事業原価	74,174	16,624,358
営業総利益		5,333,496
販売費及び一般管理費		1,435,572
営業利益		3,897,924
営業外収益		
受取利息	664	
受取配当金	77,617	
その他	7,967	86,249
営業外費用		
その他		455
経常利益		3,983,719
特別損失		
固定資産除却損		5,847
税引前当期純利益		3,977,871
法人税等		
法人税、住民税及び事業税	1,327,017	
法人税等調整額	△ 123,375	1,203,642
当期純利益		2,774,229

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

東京ビッグサイトの会場管理・運営事業

◆ 概況

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の5類移行により様々な制約が緩和され、イベント開催や国際的な人の往来が本格的に再開しました。MICE業界においても、改めて対面開催の価値が見直され、対面式の会議や展示会が数多く開催されました。東京ビッグサイトも人と人との出会いの場として賑わいを取り戻すことができました。



東京ビッグサイト施設概要（令和6年7月現在）

正式名称：東京国際展示場

所在地：東京都江東区有明3丁目11番1号

敷地面積：265,751m²

建築面積：185,348m²

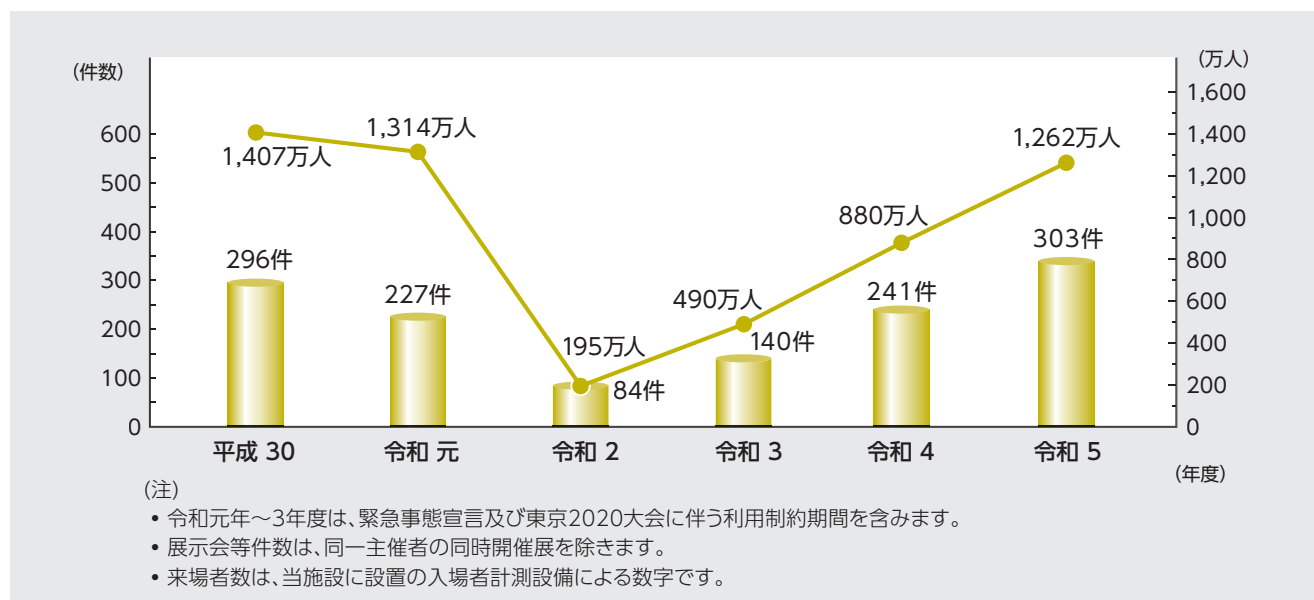
延床面積：316,990m²

展示施設：屋内展示場 3棟 16ホール
(総展示面積 115,420m²)
屋上展示場 (6,000m²)

会議施設：国際会議場 (1,000人収容)
レセプションホール (1,700m²)
会議室 (22室 35m²～760m²)

◆ 展示会等利用件数・来場者数

(令和6年4月現在)



◆ 展示ホール稼働率

年 度	平成 30	令和 元	令和 2	令和 3	令和 4	令和 5
展示ホール稼働率	73.9%	69.5%	22.7%	53.5%	51.6%	62.8%

◆ 有明GYM-EX(ジメックス)

● 有明GYM-EXが開業

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で使用された有明体操競技場の後利用施設として、令和5年5月18日(木)に有明GYM-EXを開業しました。

展示面積約9,400㎡、天井高約20m、無柱空間の開放感のある展示場です。



◆ 1年間の取り組み

● 施設・設備の整備

● 会議棟及び西展示棟の大規模改修工事

会議棟及び西展示棟を対象として東京都が大規模改修工事を実施しました。
(令和7年12月完了予定)



● 山梨県産グリーン水素を利用した発電設備

エネルギーの安定供給の確保や脱炭素化に向けた東京都による取組の一環として、山梨県産グリーン水素を電力源とする燃料電池を東京ビッグサイトの敷地内に設置しました。発電した電気を施設内の電気の一部として使用しています。



● 防災・防犯対策

● 自衛消防訓練等

法定自衛消防訓練を年2回実施しました。その他にも、通報訓練、消火器操作訓練、不審者対応訓練等の施設警備による個別訓練や、主催者との合同自衛消防訓練等を実施し、東京ビッグサイトの安全・安心の向上に努めました。

● 突発対処合同訓練

令和6年2月14日には、警視庁による指導・協力のもと、展示会開催中を想定した不審者制圧、避難誘導等の突発対処合同訓練を実施しました。施設警備、イベント警備が合同で訓練へ参加し、各警備の連携強化と対応能力の向上に努めました。



● 地域の賑わい創出

● 東京国際プロジェクションマッピングアワードVol.8(令和5年11月11日)

会議棟の壁面を活用した本アワードは、今回で8回目の開催となり、過去最多約8,500人が観覧しました。今回は併催イベントでアニメ×音楽×プロジェクションマッピングの祭典「TOKYO FUTURE NIGHT」が初開催。また、東京臨海ホールディングスグループ提供「おもてなしブース」にて、温かいドリンクの無料配布とグループ各社PRを実施しました。

今後も本アワードへの協賛活動を通じて、地域の賑わい創出とともに、次世代の空間映像クリエイターの発掘と育成を支援してまいります。(次回は令和6年11月16日(土)開催予定)



最優秀作品



おもてなしブース

営業の概況

展示会主催・運営事業

◆ 概況

主催事業では、危機管理産業展2023、東京ビジネスチャンスEXPOの開催に加え、5年振りとなる東京国際消防防災展2023を開催し産業振興に寄与しました。また、運営事業としては、4年振りとなる「JAPAN MOBILITY SHOW 2023」(「東京モーターショー」から名称変更)に取り組みました。

◆ 2023年開催報告

東京国際消防防災展2023 (FIRE-SAFETY TOKYO)



◇ 会期：2023年6月15日(木)～6月18日(日)

◇ 主催：東京消防庁／株式会社東京ビッグサイト／東京国際消防防災展2023実行委員会

昭和57年(1982年)より、過去の災害を教訓とした各種災害リスクを周知し、都民等の防火防災意識及び行動力を向上させるとともに、「住民」・「企業」・「行政」による三者相互の連携強化、関連技術・産業の振興促進を目的として開催されています。11回目となった今回は過去最大級の出展規模で開催され、来場者との活発な商談が行われました。また、屋外会場・水上演技会場における消火・救助演技の実演やVR防災体験等が行われ、ビジネス来場者から一般来場者まで、広く防火防災への理解を深めていただける展示会となりました。



開催回	開催年	小間数	出展者数	登録来場者数
第11回	2023年	1,652小間	325社	65,171人

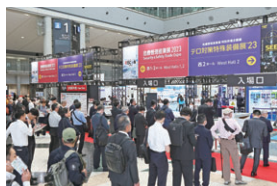
危機管理産業展 (RISCON TOKYO) 2023／テロ対策特殊装備展 (SEECAT)'23



◇ 会期：2023年10月11日(水)～10月13日(金)

◇ 主催：株式会社東京ビッグサイト

危機管理産業展(RISCON TOKYO)は、『危機管理』をテーマにした国内最大級の総合トレードショーです。本展では、「防災・減災」「BCP・事業リスク対策」「セキュリティ」の3分野を中心として、サイバー対策やドローン等、新しい分野における危機管理の提案も行われました。また、同時開催された国内唯一のテロ対策の専門展示会であるテロ対策特殊装備展は、テロ対策への関心が高まる中で、多くの来場者を集めました。



催事名	開催回	開催年	小間数	出展者数	登録来場者数
RISCON	第19回	2023年	384小間	241社	14,771人
SEECAT	第17回	2023年	158小間	98社	5,854人

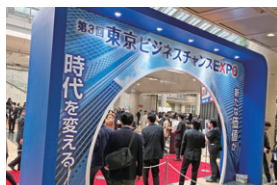
東京ビジネスチャンスEXPO



◇ 会期：2023年12月6日(水)・12月7日(木)

◇ 主催：東京商工会議所 ◇ 共催：株式会社東京ビッグサイト

「フード」「ライフスタイル」「ものづくり」「サービス・DX」からなる4つの分野に加え、全国10地域の商工会議所が出展し、各地の多彩な魅力を発信しました。会期中には、自社製品を直接バイヤーにPRできる「ビジネスチャンス商談会」を初めて実施し、更なるビジネスチャンスの拡大を図りました。また、会場内には技術やサービスを実際に体験できる「体験コーナー」やクイズラリーを設置し、多くの来場者にご利用いただきました。



開催回	開催年	小間数	出展者数	登録来場者数
第3回	2023年	350小間	289企業・団体	4,819人

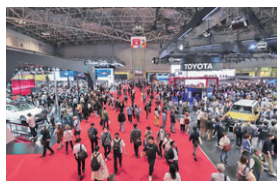
・ 運営事業

JAPAN MOBILITY SHOW 2023



◇ 会期：2023年10月26日(木)～11月5日(日)

◇ 主催：一般社団法人日本自動車工業会 ◇ 運営：株式会社東京ビッグサイト



2023年開催は、従前の東京モーターショーからJAPAN MOBILITY SHOWへと名前を新たに、「乗りたい未来を、探しに行こう!」をテーマに、自動車業界の枠を超えて、他産業やスタートアップなど多種多様な企業が参画し、約111万人の来場者をお迎えしました。当社は本催事の運営業務を受託し、会場管理や展示会開催のノウハウを活用して円滑な運営を実施するとともに、本催事を通じた地域の活性化やにぎわいの創出に取り組みました。

◆ 2024年 開催予告

危機管理産業展(RISCON TOKYO) 2024／テロ対策特殊装備展(SEECAT)'24



◇会期：2024年10月9日(水)～10月11日(金)

◇主催：株式会社東京ビッグサイト

国内随一の「危機管理総合トレードショー」である危機管理産業展は、2005年の初開催から数えて今回は節目となる第20回目の開催を迎えます。本年の開催は、「防災・減災」「BCP・事業リスク対策」「セキュリティ」の3つの分野を引き続き主要テーマに据えるとともに、同3分野に跨る併催企画として「危機管理 ドローンソリューション」「危機管理衛星測位・位置情報活用ソリューション」を打ち出します。また、特別併催企画展としてテロ対策特殊装備展を開催し、テロ対策に関する課題解決や重要性の啓発を図ります。

2024国際航空宇宙展(JA2024)



◇会期：2024年10月16日(水)～10月19日(土)

◇主催：一般社団法人日本航空宇宙工業会／株式会社東京ビッグサイト

国際航空宇宙展は、国内外の業界主要企業や政府機関、業界関係者が集結する日本最大級の航空・宇宙の総合展示会です。航空・宇宙・防衛における製造、運航、整備の既存分野に、近年活動が活発な脱炭素(SAF／水素／電動化)やアーバン・エア・モビリティ(空飛ぶクルマ／ドローン)、宇宙ビジネス(小型衛星利用／宇宙探査)などの分野を加えた、幅広い業種からの出展が予定されています。また、最終日には多彩なパブリックイベントを実施し、若年層を含め広範囲の人々に対して航空宇宙業界とその将来性についての関心喚起を図ります。

JIMTOF2024(第32回日本国際工作機械見本市)



◇会期：2024年11月5日(火)～11月10日(日)

◇主催：一般社団法人日本工作機械工業会／株式会社東京ビッグサイト

JIMTOFは、工作機械やそのあらゆる周辺機器が一堂に会する、ものづくり総合見本市であり、最先端の技術・製品が世界中から集結する世界最大級の国際技術ショーです。今回で32回目となるJIMTOFは、東京ビッグサイト全館(118,540m²)を使用して開催します。また特別併催展「Additive Manufacturing Area in JIMTOF2024」では、製造業からの注目度が高い積層造形技術関連製品や技術が一堂に会する場を設けます。

ビジネスチャンスEXPO in TOKYO



◇会期：2024年12月4日(水)・12月5日(木)

◇主催：東京商工会議所

◇共催：株式会社東京ビッグサイト

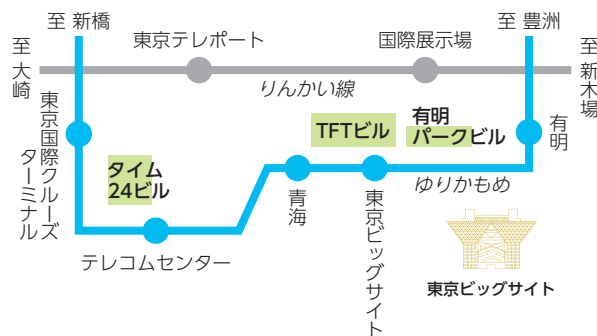
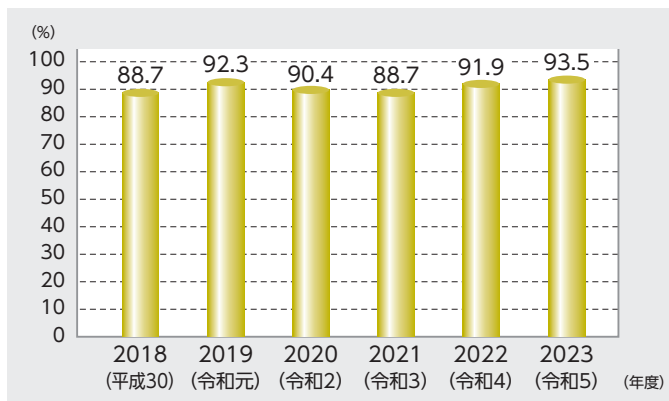
ビジネスチャンスEXPO in TOKYOは、「フード」「ライフスタイル」「ものづくり」「サービス・DX」の4つの分野において独自の技術や特色ある製品・サービスを有する都内企業及び全国の商工会議所が一堂に会し、これらを来場者にPRすることで新たな販路の開拓やビジネスチャンスの拡大を目的とした総合展示会です。また、出展ブースに加え、自社の製品やサービスを直接バイヤーにPRできる商談会を昨年に引き続き開催し、ビジネスマッチングや商談を効果的に支援します。

ビル事業

◆ 概況

ビル事業では、入居テナントとのコミュニケーション機会を増やし、リレーションシップを強化するとともに、テナントニーズの把握・対応に努め、満足度向上へとつなげました。また、入居率の維持・向上を目指し、新たなテナントの確保のため、オフィスビルとしての不動産市場における競争力の向上に努めました。

● 3ビルの入居率



● TFT(東京ファッションタウン)ビル

約50社の企業が入居するオフィススペースのほか、3つのホールと貸会議室・研修室があり、セミナーや展示会、パーティなど多彩なニーズに対応できます。また、1～3階には、レストラン・ショップから郵便局・クリニック・歯医者・保育園などの様々な施設が揃っています。



所在地：東京都江東区有明3丁目6番11号
用途：事務所、貸ホール、貸会議室・研修室、店舗
敷地面積：29,541m²
建築面積：23,623m²
延床面積：162,720m²

階数：地上9階
地下(西館2階、東館1階)
塔屋(西館2階、東館2階)
主なテナント：(株)ヤマダデンキ 大塚家具事業部、日本年金機構 他

● 有明パークビル

ホテル、オフィス、商業施設が一体となった複合ビルです。東京ビッグサイトへの来場者の拠点となる「東京ベイ有明ワシントンホテル」のほか、多彩なレストランが揃っています。



所在地：東京都江東区有明3丁目7番11号
用途：ホテル、店舗、事務所
敷地面積：9,899m²
建築面積：7,712m²
延床面積：70,113m²

階数：地上22階、地下3階、塔屋1階
主なテナント：藤田観光(株) 他

● タイム24ビル

青海地区にある、BCP発電機を設備したインテリジェントビルです。大スパンの無柱空間によるオフィススペースのほか、貸会議室・研修室を備えており、社内会議や各種研修等のニーズに対応します。また、11階には約300席を誇る眺望豊かなレストランがあります。



所在地：東京都江東区青海2丁目4番32号
用途：事務所、貸会議室・研修室、店舗
敷地面積：10,588m²
建築面積：4,989m²
延床面積：66,485m²

階数：地上19階、地下1階、塔屋2階
主なテナント：(株)TOKYO GLOBAL GATEWAY、ソフトバンク(株) 他

◆ 1年間の取り組み

● 快適で居心地の良い空間の提供

テナントの皆様に快適な時間を過ごしていただけるよう、居心地の良い空間作りに取り組みました。タイム24ビルでは、ランチスペースをより快適で明るい空間とするため、休憩スペースの増設や緑豊かな植栽を設置しました。有明パークビルでは、ホテル利用者様の休憩スペースとしてソファを設置したほか、エントランス付近の植栽を芝桜へ植え替え、おもてなしの空間に彩りを添えました。



タイム24ビルの休憩スペース



有明パークビルの植栽

● テナントの皆様の満足度を高める商業施設

TFTビルでは、テナントの皆様のご期待に応え、飲食店を中心とした6つの商業店舗が新たにオープンしました。また、TFTビルとタイム24ビルでは、各地の銘菓やパン、雑貨などのポップアップストアを誘致し、テナントの皆様に変えて好評をいただきました。



TFTビルのレストランエリア



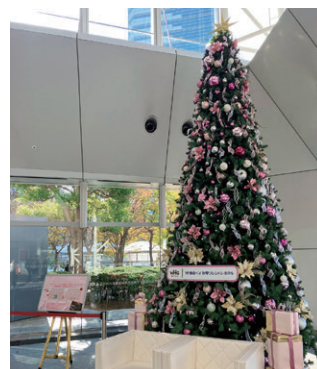
TFTビルのポップアップストア

● 季節装飾やイベントの実施

テナントの皆様に季節感を楽しんでいただけるよう、クリスマスツリーや春の装飾を施しました。有明パークビルでは、入居ホテル様とのタイアップによりクリスマスツリーのSNS投稿キャンペーンを実施し、多くの方にご参加いただきました。TFTビルでは、華やかなクリスマス装飾に加え、ジャズコンサートを開催し、テナントの皆様にお楽しみいただきました。



TFTビルのクリスマスコンサート



有明パークビルのクリスマスツリー

● 入居テナント様同士の交流促進

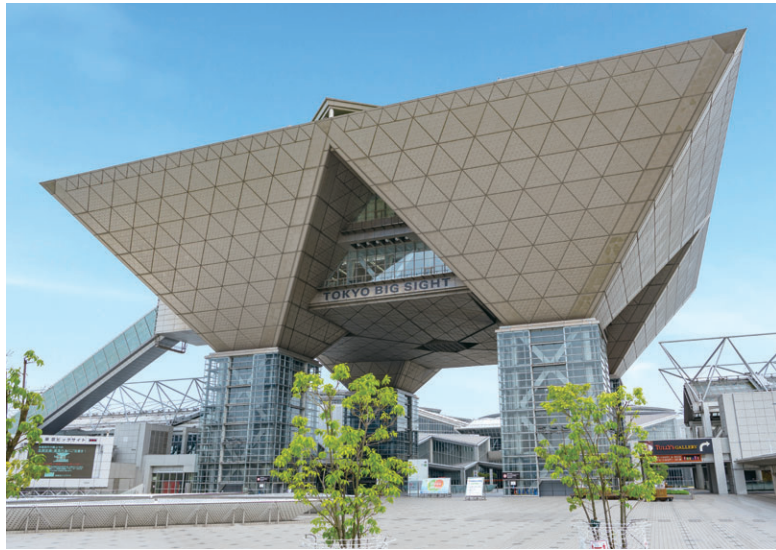
タイム24ビルでは、入居テナント様同士の交流やビジネスチャンスの拡大等を目的とし、テナント交流会及びテナント紹介展示会を開催しました。多くの入居テナント様にご参加いただき、お互いのビジネスへの理解やテナント様同士の交流を深めていただくことができました。



タイム24ビルのテナント紹介展示会



タイム24ビルのテナント交流会



東京ビッグサイト



有明GYM-EX



有明パークビル



TFT(東京ファッションタウン)ビル



タイム24ビル



株式会社 東京ビッグサイト

〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1
TEL: 03(5530)1111(代) FAX: 03(5530)1222
<https://www.bigsight.jp>

(令和6年8月)